

CDP2022 Aリストアワード

CDP Worldwide-Japan

ディレクター

森澤充世



2022年の対象日本企業



プライム上場企業全社（1841社）を対象

投資家要請での気候変動対象 日本企業の変遷

- 2003年 グローバル500対象（日本企業含む）
- 2006年 CDP Japan対象として日本企業150社を対象に開始
- 2009年 CDP Japan 対象を日本企業500社に拡大
- 2022年 CDP Japan対象をプライム上場企業（1841社）に拡大

2014年 水セキュリティ 日本企業対象開始（ジャパンレポート発表）

2017年 フォレスト ジャパンレポート発表

CDPの質問書



CEO Water Mandate

国際的な開示・取組みの枠組み

投資家と企業は何を評価すべきか



CDP質問書

国際的な枠組みの内容をアクセス可能で実用的なデータに分類



CDPガイダンス

各質問でどのように完全に比較可能な情報を提供できるか。各データに関連するアクションを取るためのリソース。



CDPスコアリング

各データに対するベストプラクティスはどのようなものか



CDPデータ

比較可能で標準化された、意思決定に役立つデータ

CDPの協働



排出量算定・開示基準の策定



World Business Council for Sustainable Development



TCFD | TASK FORCE ON CLIMATE-RELATED FINANCIAL DISCLOSURES



Partnership for Carbon Accounting Financials



Global Reporting Initiative™



Climate Disclosure Standards Board

INTEGRATED REPORTING <IR>



The CEO Water Mandate

アクションの促進



RE100



政府と協働



自治体と協働



GLOBAL COVENANT of MAYORS for CLIMATE & ENERGY

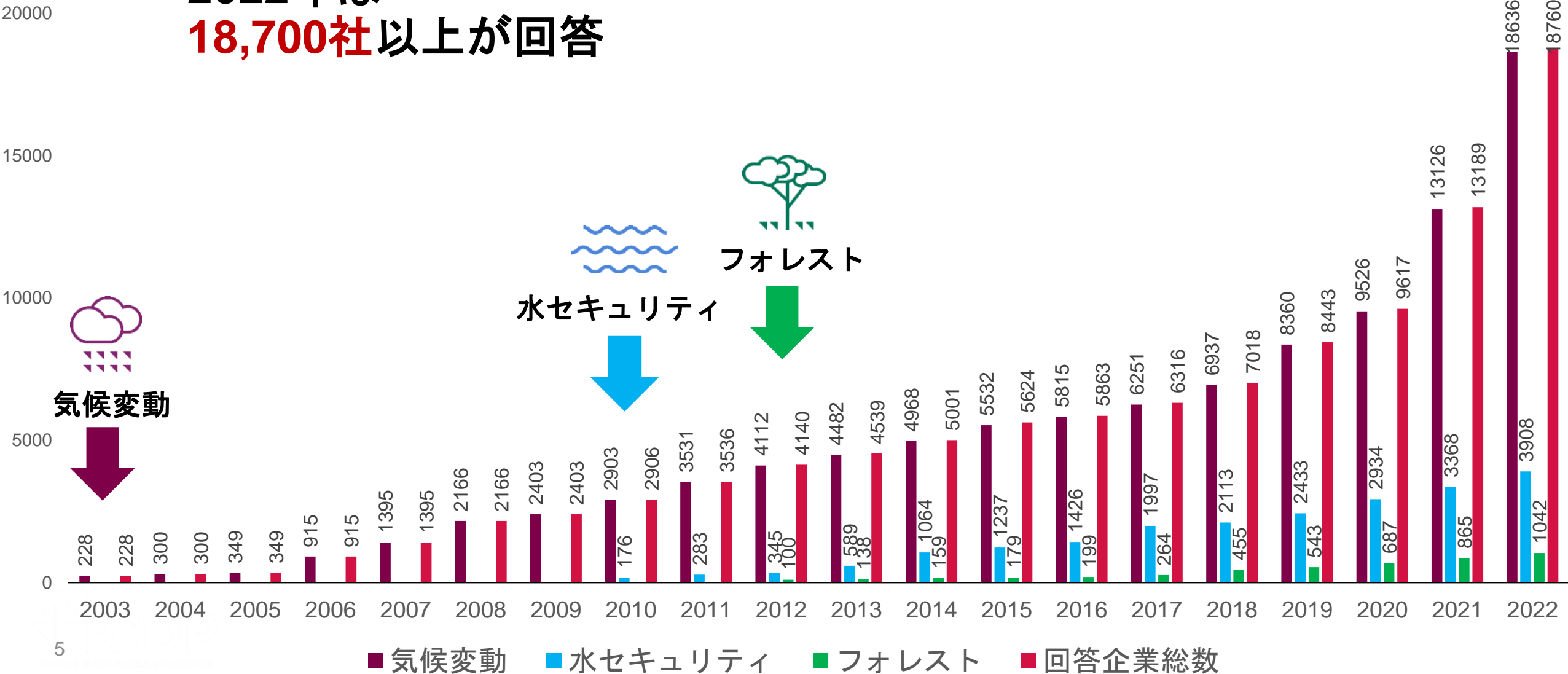


CDP質問書について、他の国際機関、投資家、各国政府、企業をはじめとするステークホルダーからのコンサルテーションを重ねて、質問項目内容に改訂を加え、開示者が現在・将来において必要な事を考察し取り組む事を促進している。

CDPを通じた情報開示：ESGのE開示のグローバルスタンダード



2022年は
18,700社以上が回答



CDP 2022 日本企業回答率・回答企業数



(※親会社の子会社分を回答している場合、子会社は回答数に含めていない)

金融機関からの要請



気候変動

1101
(プライム企業1056)

前年比
+152%
+661社



水セキュリティ

261

前年比
+13%
+29社



フォレスト

87

前年比
+53%
+30社

金融機関からの要請 + 顧客要請

1704

前年比
+823社

513

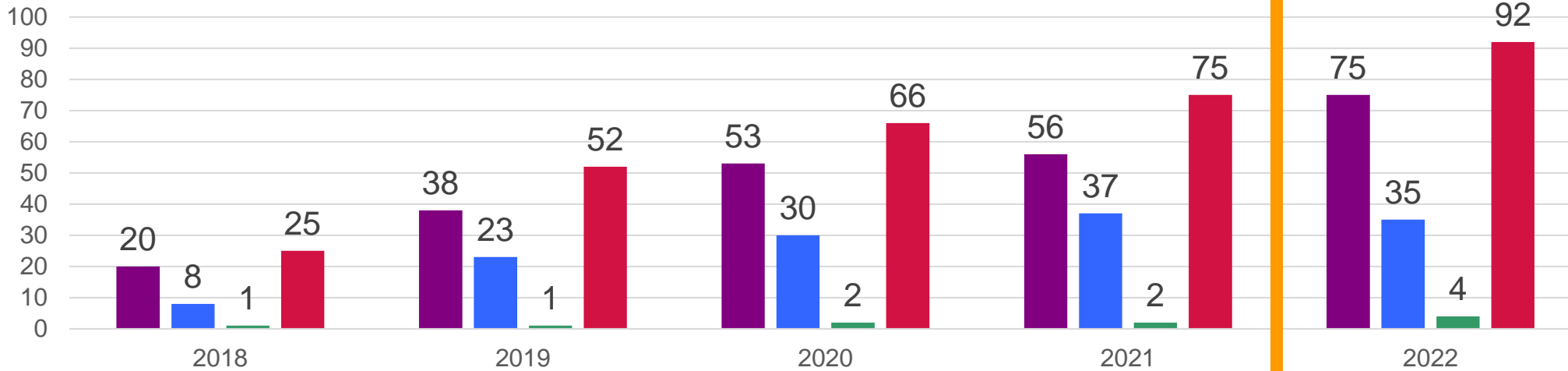
前年比
+100社

114

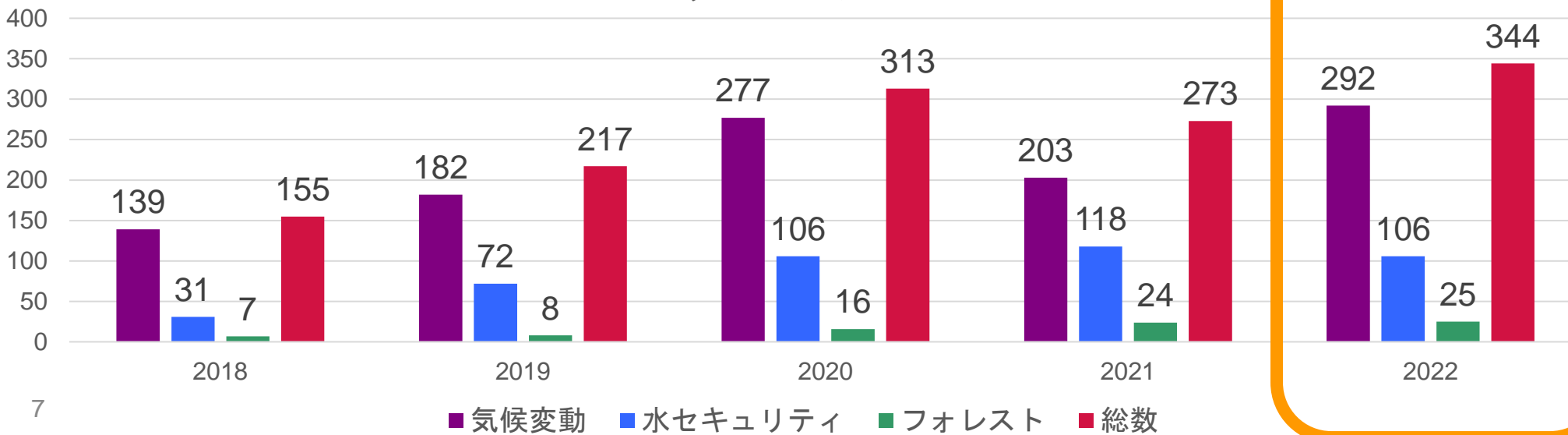
前年比
+34社

Aリスト企業数推移（日本・グローバル）

日本



グローバル

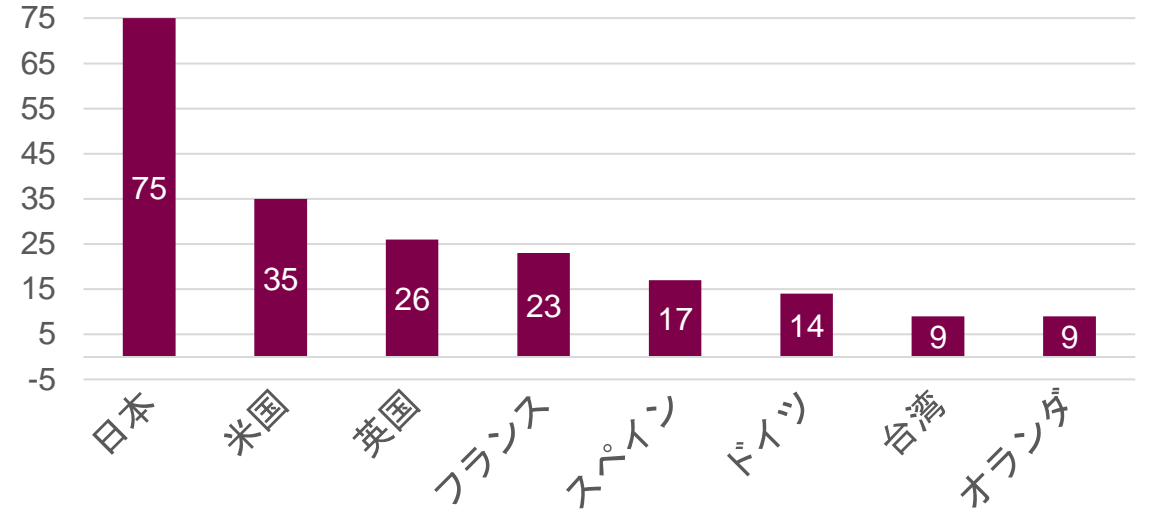


CDP 2022 Aリスト国別・地域別企業数（上位）

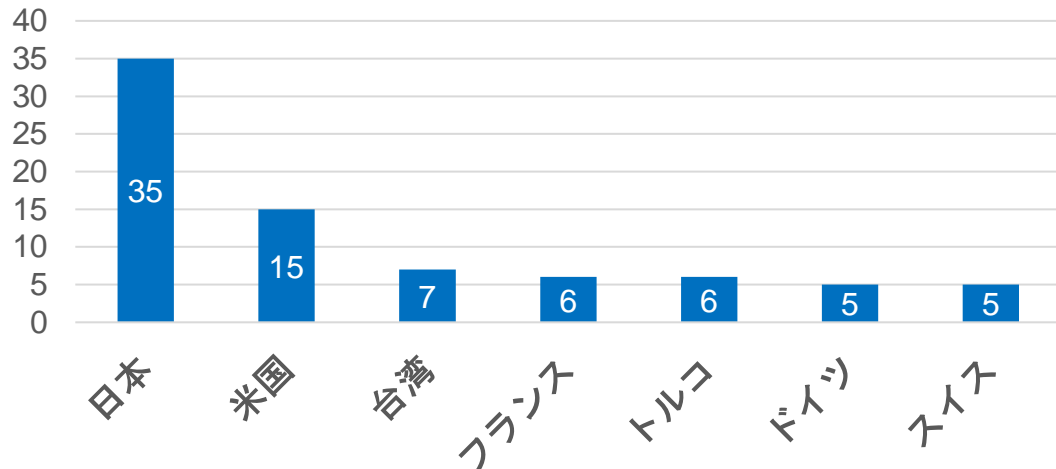


▼気候変動、水セキュリティ、フォレスト、全テーマで、Aリスト企業数は日本が世界で最も多い。

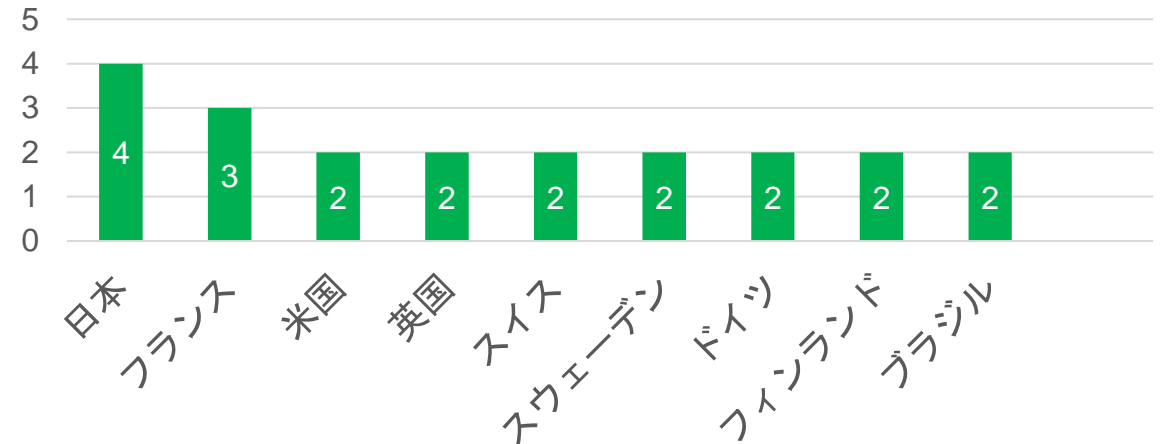
気候変動 グローバルで292社



水セキュリティ グローバルで106社



フォレスト グローバルで25社



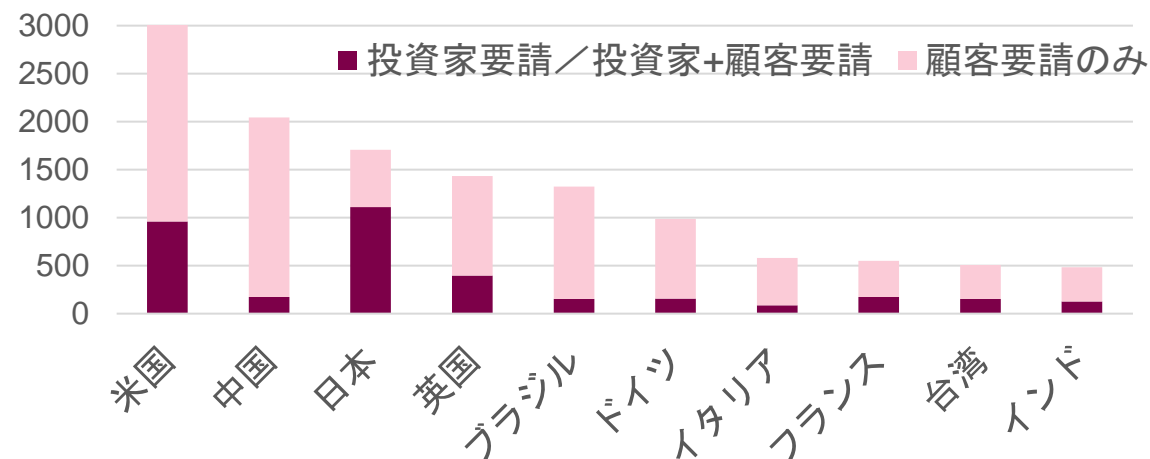
CDP 2022 国別・地域別回答企業数（上位10カ国）



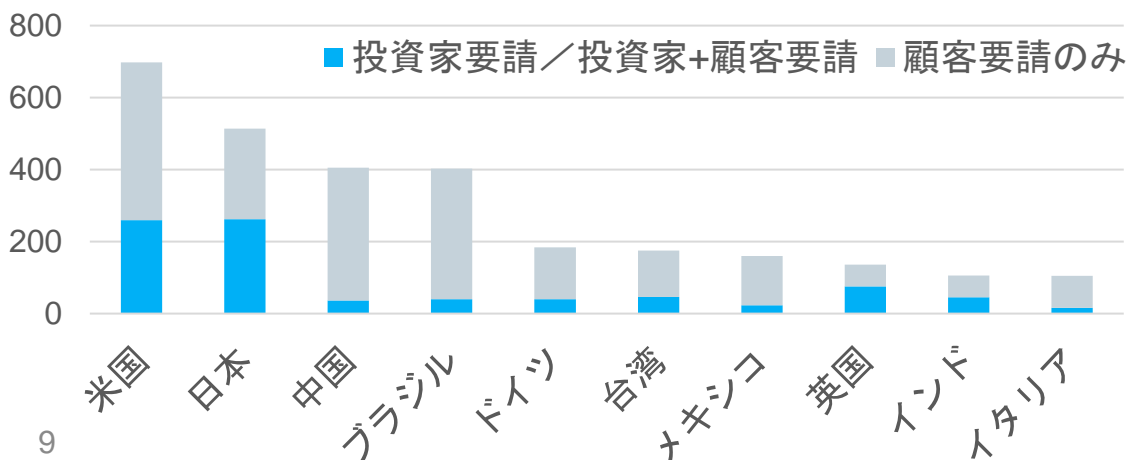
▼ 米国・英国・日本に加え、中国・ブラジルなどの新興国からの開示も多い

▼ グローバルでは顧客からの要請が開示数の増加を牽引

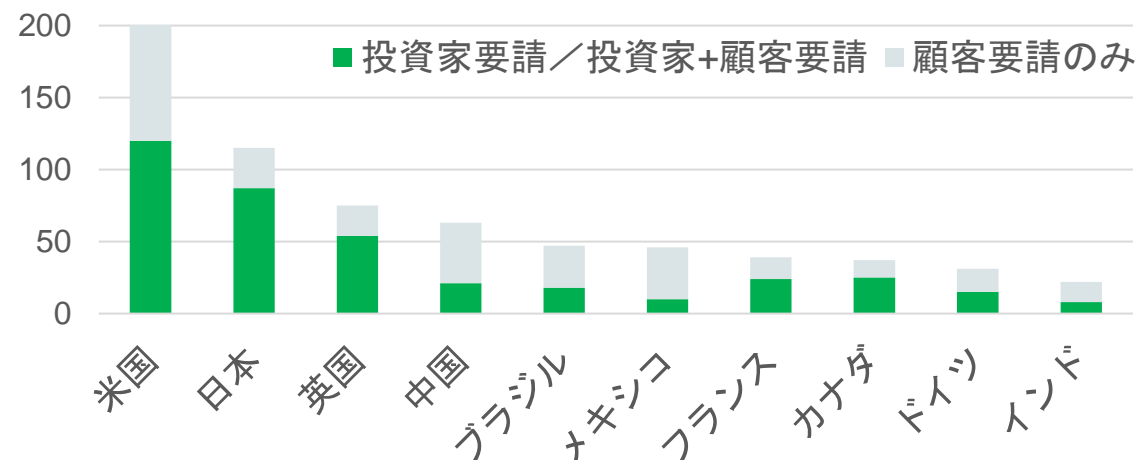
気候変動



水セキュリティ



フォレスト



2025に向けたCDPのビジョン・ミッション



ビジョン

長期的に人々と地球のためになる経済の繁栄を目指す

ミッション

投資家、企業、都市、政府が、環境影響を測定して行動することでサステナブルな経済を構築することを促進する

環境に関する優先事項 以下の環境目標に対して、優先的に支援する

▼GHG排出量を気温上昇1.5°Cに抑える経路にまで削減する

▼健全な生態系を回復する

価値

透明性を重視し、アカウンタビリティを重んじ、学び、改善し、共に成功することを基本とする

CLIMATE



LAND



RESILIENCE



BIODIVERSITY



WASTE



OCEANS



FRESHWATER



FORESTS



FOOD



2022年
導入済

2023年
プラス
チック

CDPIは、活動領域を拡大していきます
すべてのプラネタリーバウンダリーと地球システムをカバーする為に

SBT
FLAG

深海鉱業
商業漁業
汚染

SBT
for
Water

ISSB「IFRS S2 気候関連開示基準」の CDPへの組み込みを公表（2024年実施予定）



CDP プラットフォームを ISSB の気候関連開示基準に合わせることで、企業の負担を軽減し、開示の共通言語化を促進



ABOUT US | AROUND THE WORLD | ISSUED STANDARDS | APPLYING STANDARDS | PROJECTS | NEWS & EVENTS | SERVICES | SUSTAINABILITY

Home > News > ISSB at COP27: CDP to incorporate ISSB Climate-related Disclosures Standard into global environmental disclosure platform

08 November 2022

ISSB at COP27: CDP to incorporate ISSB Climate-related Disclosures Standard into global environmental disclosure platform



CDP Worldwide-Japan

Address: 東京都千代田区大手町2-2-1新大手町ビル3階



japan.cdp.net (日本語サイト)



お問い合わせ : japan@cdp.net